



歯舞地区マリンビジョン協議会事務局では、地域協働の取り組みにより作られた『歯舞地区マリンビジョン計画(平成19年3月策定)』の行動計画について、個々の推進状況など、活動の様子について「歯舞地区マリンビジョンニュース」を発行して、地域の皆様方にお知らせしています。

発行・編集：歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

## 平成23年度「第1回歯舞地区マリンビジョン協議会」開催 平成23年度事業計画が決定しました

平成23年4月27日、平成23年度「第1回歯舞地区マリンビジョン協議会」が開催されました。会議には市や歯舞漁協職員、漁業者に加え、商工観光、農業など歯舞地区マリンビジョン協議会を構成するさまざまな分野の団体から、代表者約40名が出席しました。会議では、昨年度の事業報告と、今年度の事業計画案(下の表)について協議、承認されました。昨年度に引き続き、地元小中学生を対象とした水産教室や、遊覧観光船運航、歯舞市場食堂の開設に向けた試食会やニーズ調査、歯舞こんぶ祭りなどを実施する予定です。

今年度の新規事業としては、トーサムポロ沼にてアサリの潮干狩りを一般向けに開放する計画です。また、7月完成予定の屋根付き岸壁を活用したイベントを企画・実施し、歯舞ブランドをさらにアピールしていく方針です。

### 平成23年度「歯舞地区マリンビジョン」の事業目標

(1) つくり育てる漁業環境の整備と人材育成		
水産教室開催事業	成果目標 目標値	地元の子供達の意識啓発 地曳網の体験学習参加者：70名(平成22年度実績：55名) サンマ水揚学習参加者：100名(平成22年度実績：95名) サンマ燻製・秋鮭フレーク作りの参加者：70名 (平成22年度実績：66名)
長崎県・上五島町漁協との人事交流事業	成果目標 目標値	職員の人材育成(技術習得) 鮮度保持技術の習得・水産加工品製造技術の習得
地域リーダー育成事業	成果目標 目標値	リーダー育成事業への継続参加・人材育成 2名参加(平成22年度までの派遣者数：10名参加)
(2) 漁業からの新たな取り組みによる観光振興		
「遊覧観光船運航」事業	成果目標 目標値	遊覧観光船乗船者数の増 300名(平成22年11月～23年4月まで：230名)
アサリ獲り体験事業	成果目標 目標値	アサリ獲り体験の来場者 本年度から一般開放し、500人程度の来場者を目指す。
歯舞市場食堂による魚食体験推進事業	成果目標 目標値	歯舞市場食堂開設 歯舞市場食堂開設に向けた試食会の開催とニーズ調査
「歯舞こんぶ祭り」事業	成果目標 目標値	地域単独イベント等の集客増 参加者：3,000人(平成22年度実績：2,800人) 売上額：2,000,000円(平成22年度実績：1,694,710円)
「最東端の桜」景観づくり事業	成果目標 目標値	日本一遅く咲く桜並木の植樹(歯舞漁港背面地も含む) 200本【平成26年度までの継続事業】
(3) 地域協働等の取り組みによる歯舞ブランドの確立		
安全・安心イメージ向上事業	成果目標 目標値	衛生管理体制の強化と啓発 歯舞地区におけるゴミ処理量の約20%減
歯舞ブランド販売促進事業	成果目標 目標値	歯舞産ブランドの浸透 イベント参加によるPR活動を3回以上実施 東京新宿駅西口広場での売上額：500,000円(2日間) ANA企業内マルシェでの売上額：600,000円(2日間) 東急百貨店催事での売上額：2,000,000円(6日間)
浜の母ちゃん事業	成果目標 目標値	魚食の普及活動の推進、浜の母ちゃん便り発行 全国における料理教室の実施回数：5回



協議会の様子

## 5年目となる「日本一遅く咲く桜並木の整備」を実施



千島桜を植樹する関係者たち

5月12日、歯舞地区マリナビジョン協議会は、歯舞漁協事務所の山側に千島桜12本を植樹しました。

同協議会が2007年から継続実施している「日本一遅く咲く桜並木の整備」の取り組みで、今年で5年目を迎えました。

昨年までは納沙布岬「望郷の岬公園」と漁協事務所の2箇所で植樹していましたが、今年は、納沙布岬への植樹は鹿の食害のため中止となりました。植樹本数は昨年までで100本に達しており、今年を含め合計112本となりました。

植樹作業には、市職員や漁業者、漁協職員、漁協女性部のほか地元住民ら約30人が参加し、一本ずつ丁寧に植え込みました。

「北方領土が一望できる納沙布岬に、領土返還のシンボル木である千島桜を植えて日本で一番遅い花見の名所にしたい」との思いからこの取り組みが始まりました。桜の開花は6月中旬頃で、厳しい海風に耐えて見事に咲き誇る姿を多くの人に見てもらいたいと願っています。

## 「屋根付き岸壁・清浄海水導入施設」供用開始時期が迫る

現在、歯舞漁港に屋根付き岸壁を建設中ですが、いよいよ7月に完成予定、7月下旬もしくは8月上旬に「供用開始式」を行う予定です。

屋根付き岸壁は、耐震岸壁の整備と衛生管理型漁港の整備を目的に2009年度から進んでいる事業で、供用開始後は歯舞地区マリナビジョン計画の核となる施設です。天候に左右されることなくイベントを実施することが可能となるため、今後の利活用に大きな期待が寄せられています。市街地の催事と連動した企画など、歯舞ブランドをアピールできる「魚にちなんだイベント」を今後検討していく予定です。

完成目前の屋根付き岸壁



## 編集・発行・お問い合わせ

編集・発行

歯舞地区マリナビジョン協議会事務局

お問い合わせ

事務局 担当：根室市水産経済部水産港湾課水産振興担当

電話：0153-23-6111 FAX：0153-24-8692

